

総合交通メールマガジン

第58号

平成25年4月25日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）



目次

Topics

- ◆「お客様密着！で地域に貢献する十勝バスの取組み」
～ 40年ぶりの利用者増加の実例 ～
(十勝バス株式会社)
- ◆「ひょうご公共交通10カ年計画」について
(兵庫県 県土整備部 県土企画局 交通政策課)
- ◆ 第34回総合的交通基盤整備連絡会議の開催について
(国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ）)
- ◆「平成25年度ユニバーサル社会に対応した歩行者移動支援に関する現地事業」の実施箇所の募集を開始
(国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ）)

総合交通体系グループだより

- ◆国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ）の紹介

Information

- ◆受付窓口の変更がありましたらお知らせ下さい。
- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆地域の取り組み及びイベント案内 募集！！

編集後記





Topics

◆「お客さま密着！で地域に貢献する十勝バスの取組み」 ～ 40年ぶりの利用者増加の実例 ～

(十勝バス株式会社)

北海道帯広市に本社を置く十勝バス株式会社は、市内バス利用者数が10年前の6割程度に減少する厳しい事業環境の中で、自社独自の取組みに加えて、地域（行政、協議会等）との連携により様々なバス利用促進策を展開されています。

具体的には、「必要最低限の足を守る」、「選択と集中」の基本方針のもとに、住民戸別訪問、目的別時刻表の作成・配布、対象者を限定した情報発信、企画乗車券の販売等を行い、平成23年には40年ぶりの利用者増加（増収）を達成されました。

各種の取組みを分かりやすく紹介されているので、ぜひご覧下さい。

《紹介記事はこちらから↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1304tokachi.pdf>

◆「ひょうご公共交通10カ年計画」について

(兵庫県 県土整備部 県土企画局 交通政策課)

兵庫県では、新たな『ひょうご公共交通10カ年計画』を策定し、「～みんなでつかい明日へつなぐ公共交通～」を計画の目標として、“3つの基本戦略”

- ・ 持続可能な公共交通への再生 — 公共交通の足腰を鍛える —
- ・ 利便性の高い公共交通ネットワークへの再編 — 公共交通の輪を広げる —
- ・ 公共交通を地域で支える仕組への再構築 — 観光・福祉等と力を合わせる —

に基づいて公共交通施策を展開されています。都道府県の公共交通計画としては最新のものの一つですので、ぜひご覧下さい。

《詳細はこちら↓》

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/ks05/plan2.html>

◆第34回総合的交通基盤整備連絡会議の開催について

(国土交通省 総合政策局 総務課 (総合交通体系グループ))

国土交通省 総合政策局 総務課(総合交通体系グループ)では、総合的な交通施策に関し、都道府県及び政令指定都市等との連絡調整を図り、各地方公共団体における総合交通施策の検討等を支援することを目的として、平成25年5月30日(木)に東京(中央合同庁舎2号館)にて標記会議を開催します。





第34回 総合的交通基盤整備連絡会議

開催日：平成25年5月30日（木） 13:30～17:30

場所：中央合同庁舎2号館 地下2階講堂

参加者：都道府県、政令指定都市の担当課長等、希望される市区町村担当者

実施要領（案）：

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1304zennkoku.pdf>

昨年と同様、標記会議におきましては、都道府県及び政令指定都市の交通関係の担当者のほか、**希望される市区町村の担当者にも幅広くご出席頂きたいと考えています。**

標記会議への出席を希望される市区町村の担当者の方は、以下の返信用フォームをご記入のうえ、**平成25年5月9日（金）までに**、総合交通基盤整備連絡会議担当（福地）宛てに FAXにてお送り下さい。追って、当方から確認の連絡をさせていただきます。

参加希望返信用フォーム

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1304sannkakibou.doc>

※ 会場の都合上、参加希望者が多数の場合は先着順とさせていただきますので、予めご了承下さい。

◆「平成25年度ユニバーサル社会に対応した歩行者移動支援に関する現地事業」の実施箇所の募集を開始

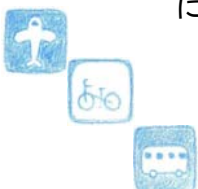
「平成25年度ユニバーサル社会に対応した歩行者移動支援に関する現地事業」の実施箇所の募集を開始しました。**応募の締切は、平成25年5月17日（金）です。**

《記事はこちらから↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1304hokoushasien.pdf>

ユニバーサル社会の実現に向けて、ICT(Information and Communication Technology: 情報通信技術)等を利用し、高齢者、障がい者をはじめ、誰もが必要に応じ、移動に関する情報を入手し、積極的に活動できるバリアフリー環境の構築をソフト施策の面から推進することが不可欠です。

「ユニバーサル社会に対応した歩行者移動支援に関する現地事業」は、歩行者移動支援システムによる本格的なサービス展開に向け、多様な位置特定技術や歩行空間ネットワークデータを利用し、歩行者移動支援システムを現地で適用し、継続的なサービスを前提としたビジネスモデルの構築を含めた一連の取り組みを行い、「歩行者移動支援サービスの導入に関するガイドライン（案）」の充実・改訂を図ることを目的として行うものです。





総合交通体系グループだより

◆国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ）の紹介

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ）では、交通機関ごとの特性を活かし、その間の連携が図られた総合的な交通体系の整備を推進しています。

主に旅客交通を対象として、都市間での長距離移動である「幹線交通」と地域における日常的な交通である「地域交通」のそれぞれの性格に応じて、施策を展開しています。

主な施策

- ・ 地域のモビリティ確保に向けた施策の推進（「地域のモビリティ総合サイト」）
- ・ 旅客流動の実態調査（全国幹線旅客純流動調査）
- ・ 総合交通分析システム（NITAS（National Integrated Transport Analysis System））の運用
- ・ ICTを活用した歩行者移動支援の推進 等

《詳細はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>

メンバー

島村政策企画官：平成25年4月から現職。総合的な交通体系に関する政策全般について総括。

木村課長補佐：平成25年2月から現職。総合的な交通体系に関する予算・法令等を担当。

塚本係長：平成24年4月から現職。木村課長補佐とチームとなって、当グループの予算、庶務等の総括事務を担当。

猪俣課長補佐：平成23年12月から現職。主にICT等を活用した歩行者の移動を支援する政策を担当。

園部主査：平成24年11月から現職。猪俣課長補佐とチームとなって、ICT等を活用した歩行者の移動を支援する政策を担当。

小川専門調査官：平成25年4月から現職。道路・鉄道・航空・船舶の各交通機関を組み合わせて総合的に交通体系の分析を行うシステムである総合交通分析システム（NITAS）や全国幹線旅客純流動調査を担当。

中川専門調査官：平成25年4月から現職。本メールマガジンの編集者。地域のモビリティ確保に向けた施策等を担当。



Information

◆受付窓口の変更がありましたらお知らせ下さい。

人事異動等により、メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更をご連絡願います。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎いたします。（連絡先の追加でも結構です）





なお、変更内容については、右記連絡先までお願いします。 E-mail : soukou@mlit.go.jp

◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

総合交通メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえて内容を充実させていきたいと考えています。感想、取り上げて欲しいテーマなど、どのようなことでも構いませんので、ご意見等頂けると幸いです。様式、送付先については、以下のURLをご利用下さい。

URL : <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/iken-merumaga.xls>

◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当室では、情報提供頂いた取り組みをメールマガジンで紹介することにより、各地域でノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取り組みについて情報提供頂ける地方公共団体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。更に、イベント案内について、主催者でも結構ですし、耳より情報でも結構です。勉強会や講演会、セミナー等ご紹介頂ければ、当メールマガジンにて案内をさせていただきます。

(情報提供はこちらまで soukou@mlit.go.jp)

【情報提供頂く内容】

- ・ 低炭素社会の実現に向けモビリティのあり方を見直す取り組み（交通の再編等）
- ・ 交通の改善により地域活性化を図る取り組み 等





編集後記



平成25年度最初の「総合交通メールマガジン」となります。この4月から、本メールマガジンを担当させて頂きます、中川と申します。読者の皆様にとって少しでも有益な情報を、分かりやすい形で伝えていきたいと思っておりますので、引き続きご愛顧申し上げます。さて、新年度も始まって約1カ月が経ちました。皆様の職場も落ち着きを取り戻し、本格的に動き出したころでしょうか。

最近、平成24年度補正予算による大型経済対策等(いわゆる「アベノミクス」)が注目されていますが、少しずつ景気の良いニュースが聞かれるようになりました。GW期間中の国内・海外旅行者数は、過去最高となる予定のようです。

景気の「気」は気分の「気」と言われますが、国民の皆様が今日よりも明日、明日よりも明後日に生活の豊かさをより実感できる社会を実現できるように頑張りたいと思います。

最後に、毎年開催しております総合的交通基盤整備連絡会議ですが、今年は、以下の日程で開催することとなりました。是非、各地方公共団体の皆様等振るってご参加願います。

日時： 平成25年5月30日(木) 13:30~17:30

場所： 中央合同庁舎2号館 地下2階講堂(東京都千代田区霞が関2-1-2)



【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課(総合交通体系グループ) 中川 敏正

TEL: 03-5253-8111(内線53-113)

FAX: 03-5253-1675

E-mail: soukou@mlit.go.jp

URL: <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>

